

充実した中学校生活を送るために

副担任 中西 加奈

二期が始まって一ヶ月が経ちました。今年度のスタートは休校期間もあり、行事の変更も多々ありますが、それでも少しずつ従来の生活に戻ってきています。二期の中間考査も迫ってきます。みなさんの学校生活・家庭での生活はどのようでしょうか。

中学校の三年間は、人生の中でも特に多くのことを学び、成長できる三年間です。大人になってからも、中学校の三年間のことをよく覚えているという人が多いものです。ぜひ、みなさんにも有意義で充実した中学校生活を送ってほしいと思います。そのために必要だと思うことを述べます。

①規則正しい生活習慣を身に付ける

何事も体が資本です。健康な体であるためには生活習慣が大切になってきます。朝ご飯は毎日しっかり食べていますか？スマホやゲームばかりして夜更かししていませんか？生活習慣を整えろと脳のパフォーマンスが上がり、授業にもしっかり取り組めるようになります。

②準備を大切にす

テスト直前に慌てて勉強していませんか？提出物の期限を守れていますか？焦ってその場だけしのいでも、学力は身につけません。見通しを立てて、落ち着いて準備をすることが必要です。

これは勉強に限ったことではありません。クラブ活動の練習なども同じでしょう。日々の準備をおろそかにしないことです。

③チャレンジする勇氣を持つ

始める前から「できない」「向いていない」とあきらめていませんか？授業や学校行事、クラブ活動、または学校生活外で、中学生にはさまざまなチャレンジする機会が訪れます。たとえ失敗しても、失敗から得るものは多いです。一生懸命に取り組んだこと自体が、よい経験となるのです。

「やらない言い訳」を探してはいけません。何事も経験することが大切です。まずは目の前の物事に、全力で取り組んでみてください。

映像作品の制作について

新型コロナウイルスの流行に伴って、今年度は体育大会や文化祭といった行事が中止になっています。行事が少なくなってしまった今、集団で協力し何かを達成する機会をもってもらうことから、担任を監督として、クラス・学年単位での映像作品の制作を実施しています。作品が完成すれば、発表、鑑賞の機会も作ろうと考えています。その様子も今後お伝えしたいと思います。

1年生

1年生は学年合同で、『協同』～36期の新たな発見～をテーマに、生徒自作の「折り紙ドミノ」を使った「ドミノ倒し」と、「校歌の合唱」を各パートに分けて歌い、一つの動画を編集することに挑戦しました。1年生は、入学してすぐに休校期間であったため、学年全体で取り組める行事がなかなかありませんでしたが、今回、学年で協力して一つの作品を作りあげることができました。

2年生は写真作品による画像集を作ります。A組は「合成写真」を、B組は「トリック写真」を制作中です。アイデアを出し合いながら、かなり凝った作品が生まれています。

2年生

3年生

3年生A組はパロディ作品を制作しています。B組は有名なPV映像の再現に取り組めます。何のPV映像なのか、どのような作品が出来上がるのか、完成を楽しみにお待ちください。

9月の行事予定

29日(火) SNS・スマホ・携帯安全教室(7限)

10月の行事予定

5日(月) 中学考査一週間前

12日(月) 2学期中間考査(～14日(水)まで)

14日(水) 13:30～ クラブ員検診

20日(火) 人権教育LHR(7限)

23日(金) 外部学力試験(ベネッセ)(1～7限)

24日(土) 保護者対象修学旅行説明会【中3】

「今月のことば」
明日塩辛を食べるからと
いって、今日から水を飲んで
待つわけにはいくまい。
取り越し苦労をするな。
金光教祖の教え



作文コンクール（「中学生の主張」）



↓ 表彰式の様子です。



↑ 授賞者の門塾さん。

青少年育成大阪府民会議主催「第42回 中学生の主張」の表彰式が9月5日（土）にありました。本年度初めての参加となったこのコンクールには、中学3年生が2名、1年生が1名作文を提出し、その結果、3年A組の門塾杏菜さんが佳作（努力賞）を受賞しました。表彰式の始めに代表10名の発表がありました。同世代の人たちがどのようなことに問題意識を持っているのか、そしてそれを伝えるためにどのように発表を工夫しているのかを学ぶ機会となりました。これからも作文の力を磨いていくとともに、身の回りのさまざまな出来事に関心を持ち、追求していくことを続けてほしいと思います。コンクールに提出した3名の作文は、廊下の掲示板に掲載していますので、ぜひご覧ください。

人権LHR

↓ 3年生の動画視聴の様子。



9月15日（火）の7限に、全学年人権LHRを行いました。

1年生は「私の好きなこと」という内容で、自分のいいところを自分で発見し、グループ発表を行い、クラスメイトとの関係を深めました。半年近く一緒に過ごしてきた仲間のいいところを探求し、よりお互いの理解を深められたようです。

2年生は「ある女子高生の話」という文章の読解を通して、事実とは違う予断や偏見が生まれる過程を体験しました。読解の際には意見交流も多く行っています。情報を正確に受け取る難しさを学びました。

3年生は『LGBTQ』性的マイノリティの人権～多様な性って何だろう？～と題し、動画の視聴を通して自他の「ちがいを」尊重するために必要なことを考えました。自分や他人のありのままの生き方を肯定する姿勢を学習しました。

↓ 班活動や動画の視聴などの活動を取り入れながら、授業を展開しています。→



↑ 2年生の様子。



↑ 1年生の様子。



↑ 2年生の班での話し合いの様子。

将棋教室



毎週土曜日の放課後、希望者を対象に将棋教室を開催しています。本校の教員による指導のもと、対局を行っています。未経験者や、1回だけの参加も歓迎ですので、希望する生徒は職員室前の用紙に記入をして提出してください。

↓ ある日の2年生の対局の様子です。初心者ながら先生を感心させるほど、レベルの高い戦いが繰り広げられています。



↑ 彼は初心者と思えないほどの強さでした。 ↑ 教室の様子です。真剣勝負です。 ↑ 10秒以内に次の手を指す練習です。